


# 2010年3月期決算

2010年6月

 **藤井産業株式会社**

**JASDAQ**

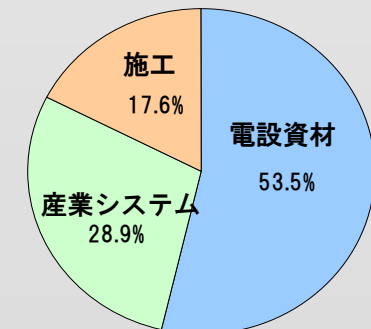
コード：9906

## 会社概要及びセグメントの概要

- 商 号 藤井産業株式会社
- 創 業 1883年 8月
- 設 立 1955年12月
- 所 在 地 栃木県宇都宮市平出工業団地  
41番地3
- 代 表 者 藤 井 昌 一
- 連 結 売 上 高 456億35百万円(2010年3月期)
- 連 結 経 常 利 益 1億50百万円(同上)
- 資 本 金 18億8365万円(同上)
- 従 業 員 数 連結746名  
(契約・パート124名含む)  
単体530名  
(契約・パート110名含む)
- 事 業 内 容 電設資材、電気機器、工作機械  
情報機器、土木建設機械等の販  
売及び総合建築、設備、建設資  
材の施工

電設資材	
当 社 電設資材	子会社 関東総合資材(株) 弘電商事(株) 藤井通信(株)
産業システム	
当 社 機器制御 設備システム 情報システム	子会社 コマツ栃木(株)  栃木小松フォークリフト(株) 持分法適用会社
施 工	
当 社 建設資材 総合建築	子会社 藤和コンクリート圧送(株)

連結売上高構成比  
(2010年3月期)



## 2010年3月期 決算内容

## 損益計算書（連結）

（単位：百万円）

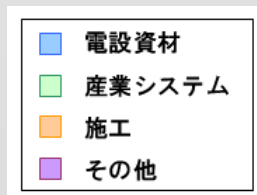
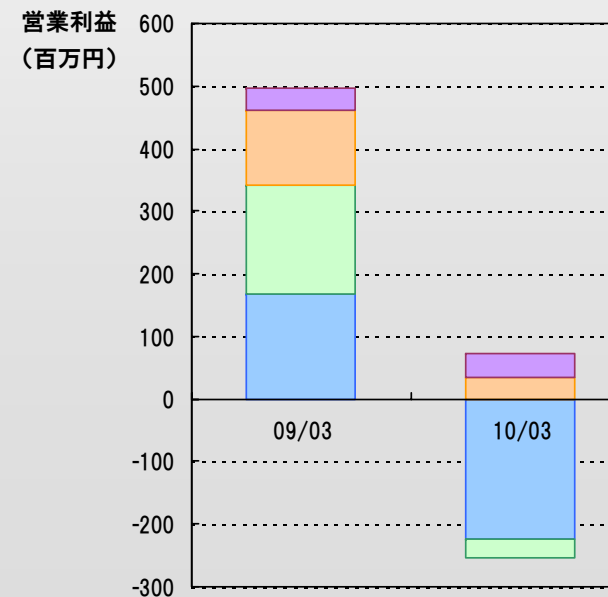
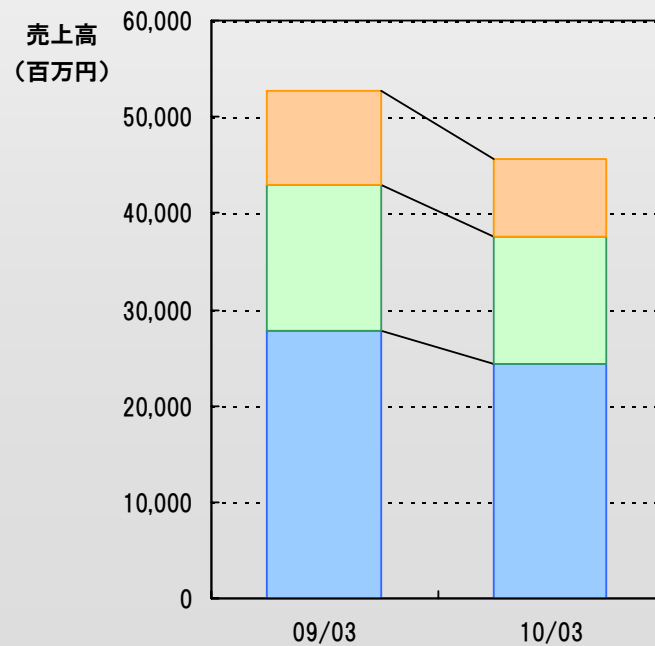
	10/3月期実績				09/3月期 実績		
	金額	構成比(%)	増減	前期比(%)	金額	構成比(%)	前期比(%)
売上高	45,635	100.0	△7,077	△13.4	52,712	100.0	△9.0
売上総利益	5,854	12.8	△1,148	△16.4	7,002	13.3	△8.7
販管費	6,035	13.2	△467	△7.2	6,503	12.3	0.2
営業利益	△181	△0.4	△680	↓	499	0.9	△57.7
営業外収益	416	0.9	△24	△5.5	440	0.8	△12.8
営業外費用	84	0.2	△24	△22.9	109	0.2	△0.3
経常利益	150	0.3	△680	△81.8	830	1.6	△47.3
当期純利益	△13	△0.0	△433	↓	420	0.8	△40.5

## 2010年3月期 決算内容

## セグメント別売上高・営業利益

(単位：百万円)

	10/3月期実績		09/3月期実績		増 減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
電設資材	24,399	△225	27,846	169	△3,446	△395
産業システム	13,202	△29	15,100	173	△1,898	△203
施工	8,033	35	9,766	119	△1,732	△84
消去又は全社	—	38	—	35	—	2
合計	45,635	△181	52,712	499	△7,077	△680



## 2010年3月期 決算内容

## 売上高（セグメント内詳細）

## 電設資材

（単位：百万円）

	10/03実績	09/03実績	増 減	前期比(%)
	売上高	売上高		
藤井産業	18,544	21,264	△2,719	△12.8
連結子会社	6,565	7,267	△702	△9.7
消去又は全社	△709	△685		
合計	24,399	27,846	△3,446	△12.4

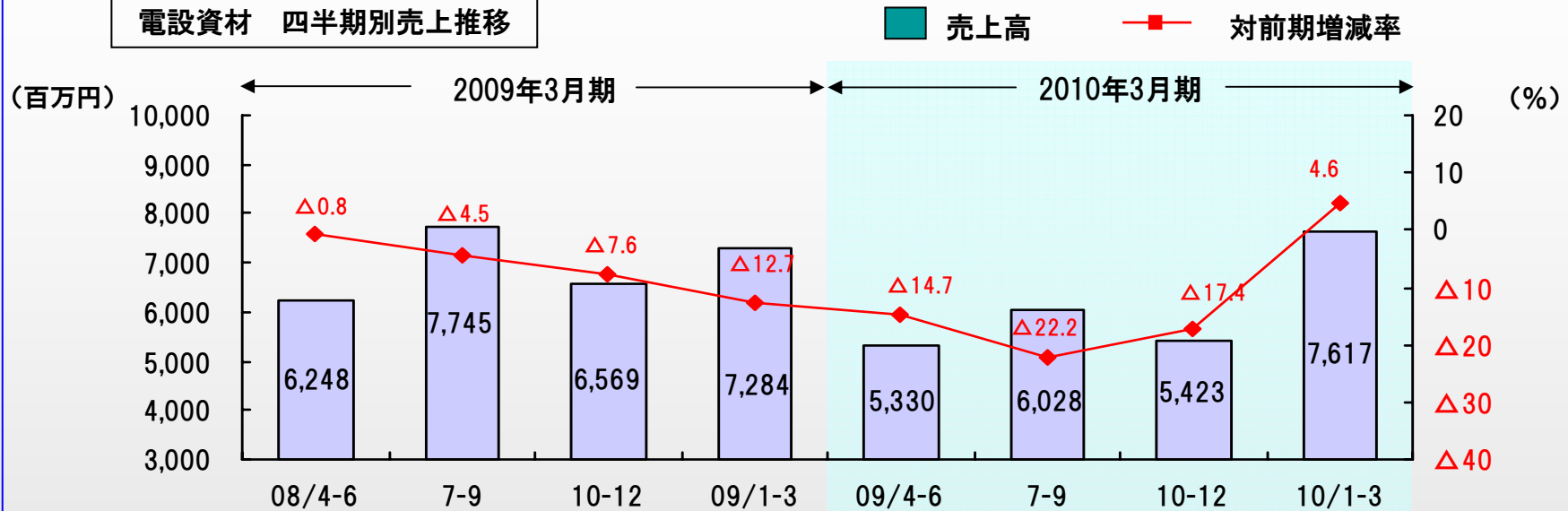
## 【連結子会社3社】

関東総合資材(株) 本社：群馬県前橋市  
 弘電商事(株) 本社：栃木県宇都宮市  
 藤井通信(株) 本社：栃木県宇都宮市（弱電工事施工）

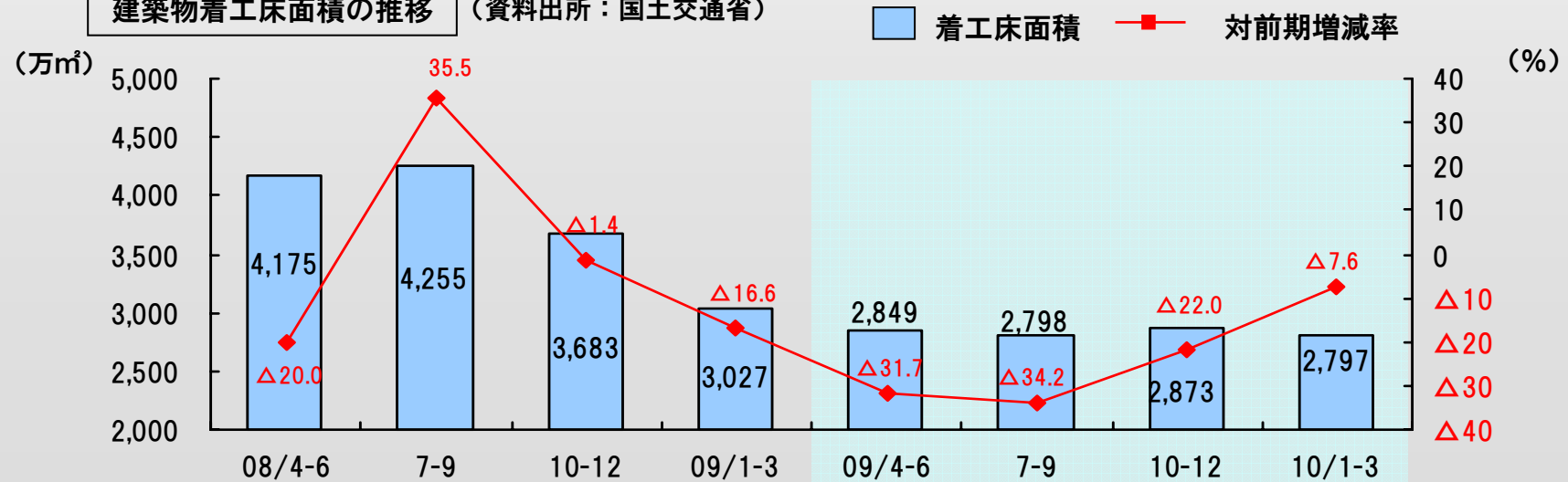
# 市場環境

## 電設セグメント

電設資材 四半期別売上推移



建築物着工床面積の推移 (資料出所：国土交通省)



## 2010年3月期 決算内容

## 売上高（セグメント内詳細）

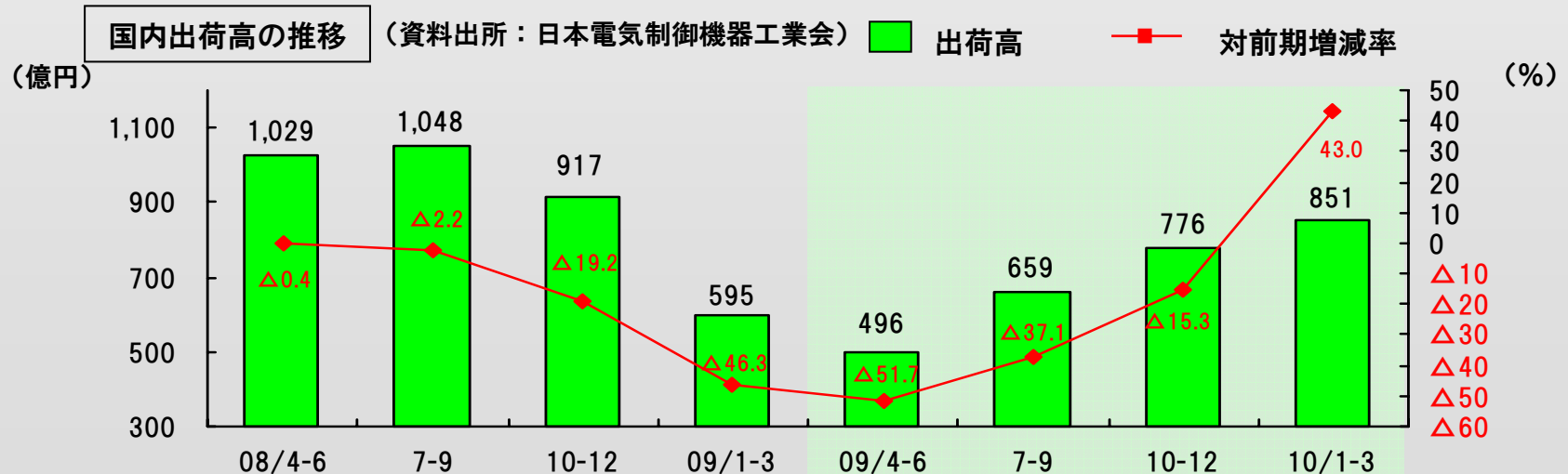
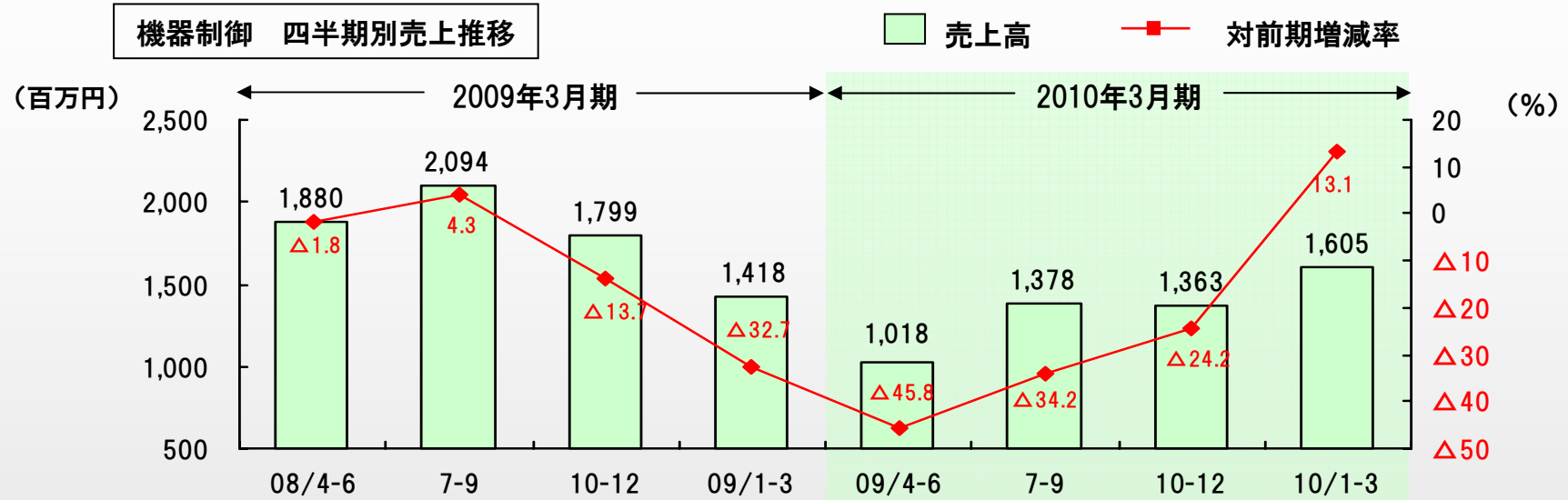
## 産業システム

（単位：百万円）

	10/03実績	09/03実績	増 減	前期比(%)
	売上高	売上高		
機器制御	5,875	8,345	△2,469	△29.6
情報システム	1,144	1,446	△301	△20.8
設備システム	3,568	1,903	1,664	87.4
土木建設機械	2,653	3,451	△797	△23.1
消去又は全社	△40	△46		
合計	13,202	15,100	△1,898	△12.6

# 市場環境

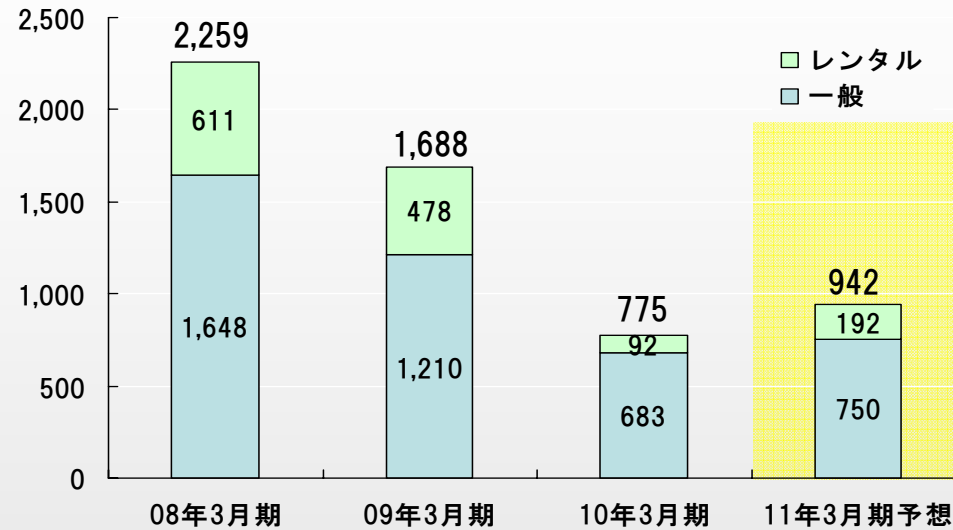
## 産業システムセグメント 機器制御部門



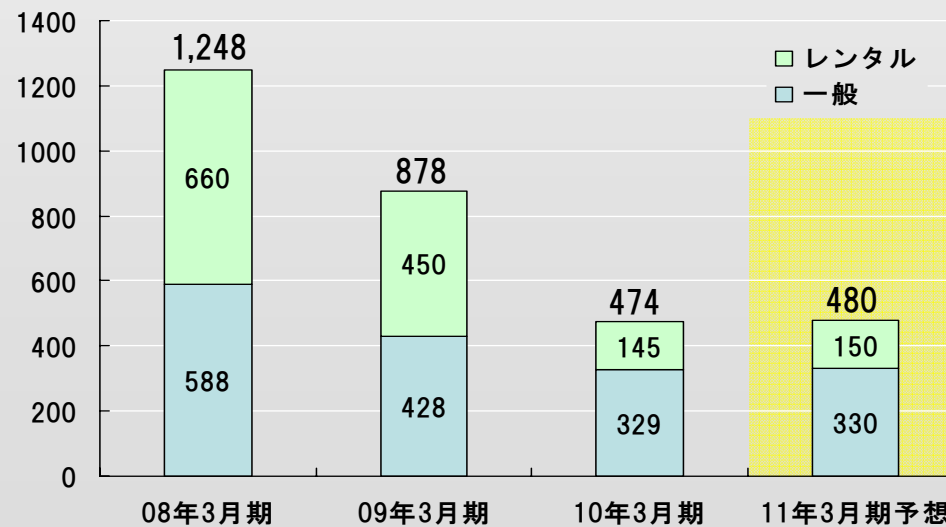
# 市場環境

## 産業システムセグメント 土木建設機械部門

コマツ栃木新車販売金額推移  
(百万円)



県内新車総需要推移 (台)



## 2010年3月期 決算内容

## 売上高（セグメント内詳細）

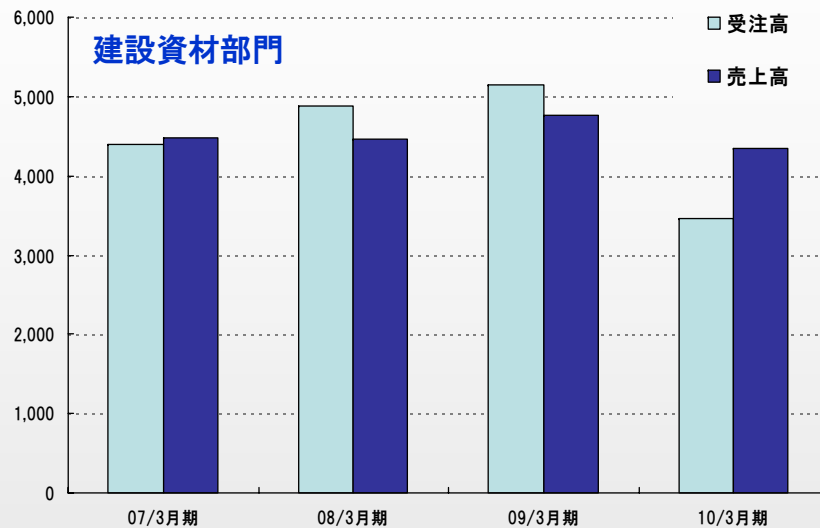
## 施 工

（単位：百万円）

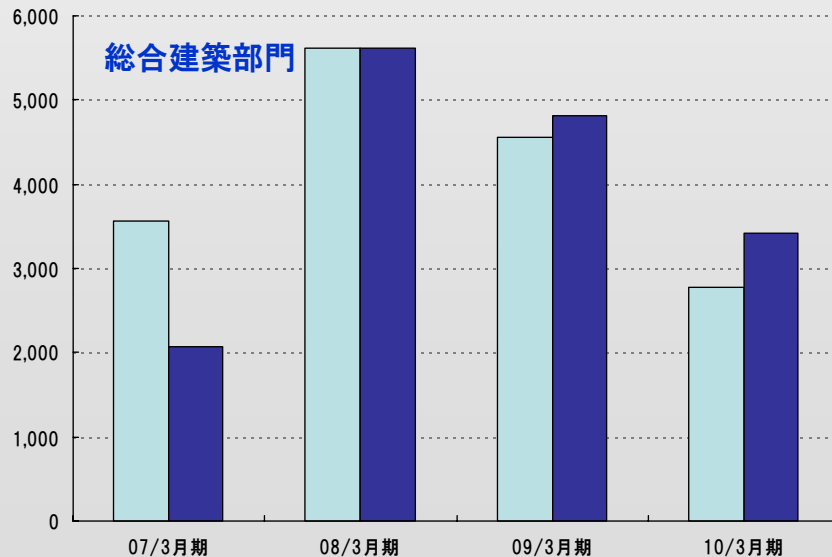
	10/03実績	09/03実績	増 減	前期比(%)
	売上高	売上高		
建設資材	4,339	4,770	△431	△9.0
総合建築	3,416	4,808	△1,392	△29.0
コンクリート圧送	286	384	△97	△25.4
消去又は全社	△8	△197		
合計	8,033	9,766	△1,732	△17.7

# 受注高・売上高の推移

(百万円)



(百万円)



## 2010年3月期 大型完工物件（建設資材部門）

得意先	内容	金額 (百万円)	完工時期
T建設	研究施設 断熱パネル工事	111	平成21年9月
M組	学校施設 押出形成板工事	100	平成22年3月
A工務店	商業施設 ALC工事	95	平成21年9月
S建設	商業施設 サイディング工事	83	平成21年5月
S工業	工場施設 ALC工事	80	平成21年9月

## 2010年3月期 大型完工物件（総合建築部門）

得意先	内容	金額 (百万円)	完工時期
Y社	工場 新築工事	555	平成21年3月
K社	店舗 新築工事	440	平成21年5月
H社	工場 新築工事	273	平成21年7月
W社	工場 新築工事	193	平成22年3月

## 2010年3月期 決算内容

## 連結貸借対照表 資産の部（連結）

（単位：百万円）

科 目	10/03期	09/03期	増 減
<b>流 動 資 産</b>	20,879	22,063	<b>△1,184</b>
現金・預金	5,523	3,423	2,100
受取手形・売掛金	13,123	15,698	<b>△2,575</b>
たな卸資産	1,975	2,720	<b>△745</b>
その他	256	220	36
<b>固 定 資 産</b>	8,328	8,275	53
有形固定資産	5,476	5,442	33
無形固定資産	80	86	<b>△5</b>
投資その他	2,771	2,746	25
<b>資 産 合 計</b>	29,207	30,339	<b>△1,131</b>

Comments

- ・ 現金・預金の増加は  
営業キャッシュフローの増加による
- ・ 受取手形・売掛金の減少は  
売上の減少による
- ・ たな卸資産の減少は  
未成工事支出金の減少による
- ・ 固定資産の設備投資額 145百万円
- ・ 固定資産の減価償却費 287百万円

## 2010年3月期 決算内容

## 連結貸借対照表 負債純資産の部（連結）

（単位：百万円）

科 目	10/03期	09/03期	
流 動 負 債	13,393	14,913	△1,520
支払手形・買掛金	9,970	11,344	△1,374
短期借入金	2,450	2,400	50
その他	972	1,168	△195
固 定 負 債	1,662	1,332	330
退職給付引当金	1,063	957	105
その他	599	374	225
負 債 合 計	15,055	16,245	△1,189
資本金	1,883	1,883	—
資本剰余金	2,065	2,065	—
利益剰余金	9,212	9,302	△91
自己株式	△153	△153	△0
株主資本合計	13,006	13,097	△90
有価証券差額金	163	20	142
少数株主持分	981	974	7
純 資 産 合 計	14,152	14,093	58
負 債 純 資 産 合 計	29,207	30,339	△1,131

## Comments

- ・支払手形・買掛金の減少は  
売上高の減少に伴う仕入減の影響
- ・固定負債その他の増加は  
投資有価証券の時価上昇に伴う繰延税金  
負債の増加及び長期未払金の増加による

2011年3月期

業績予想及び中期経営課題について

## 2011年3月期 業績予想（連結）

（単位：百万円）

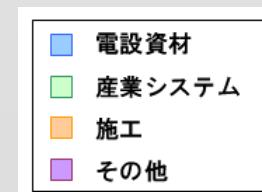
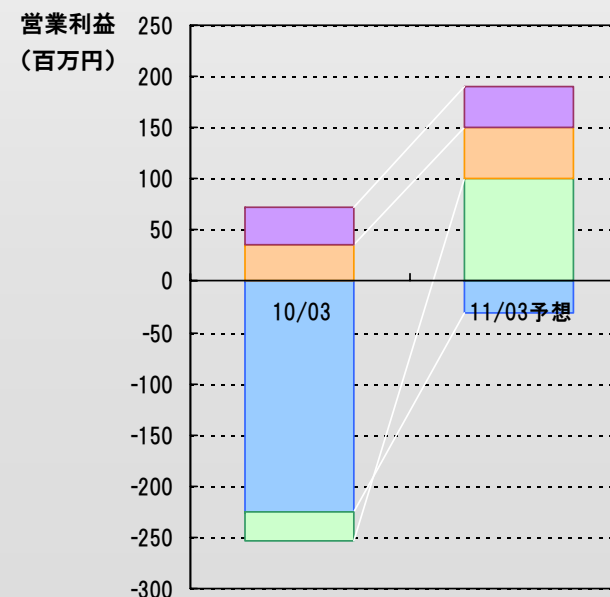
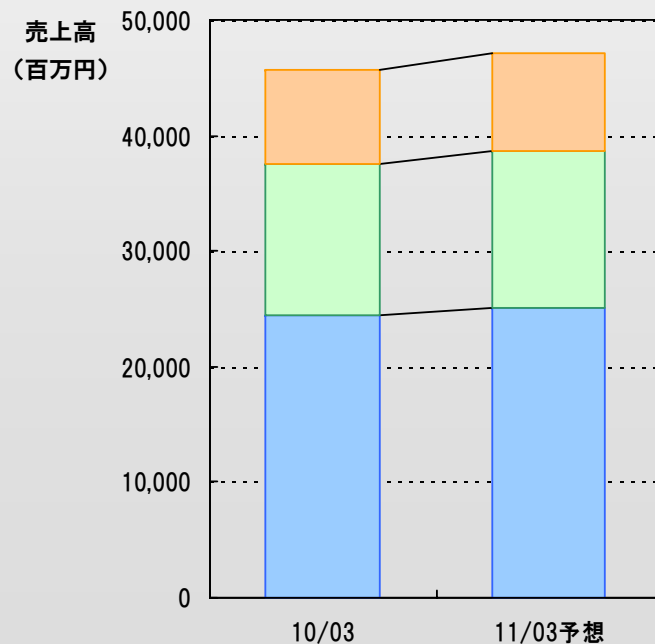
	11/3月期 予想				10/3月期 実績		
	金額	構成比	増減	前期比	金額	構成比	前期比
売上高	47,100	100.0	1,465	3.2	45,635	100.0	△13.4
売上総利益	6,100	12.9	246	4.2	5,854	12.8	△16.4
販管費	5,940	12.6	△95	△1.6	6,035	13.2	△7.2
営業利益	160	0.3	341	↑	△181	△0.4	↓
営業外収益	313	0.7	△103	△24.8	416	0.9	△5.5
営業外費用	93	0.2	9	10.7	84	0.2	△22.9
経常利益	380	0.8	230	153.3	150	0.3	△81.8
当期純利益	180	0.4	193	↑	△13	△0.0	↓

# 2011年3月期 業績予想

## セグメント別売上高・営業利益

(単位：百万円)

	11/3月期 予想		10/3月期 実績		増 減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
電設資材	25,010	△30	24,399	△225	611	195
産業システム	13,645	100	13,202	△29	443	129
施工	8,445	50	8,033	35	412	15
消去又は全社	—	40	—	38	—	2
合計	47,100	160	45,635	△181	1,465	341



## 中期経営課題

### ・ 事業構造の再点検

全事業の成長戦略並びに収益構造の見直しを行い、組織人員体制の変更及び収益改善を早急に実現いたします。

- ・ 「環境」「安全・安心」  
「リフォーム・リニューアル」事業の積極的取組み

成長分野の営業力・施工力を強化し、収益を確保いたします。

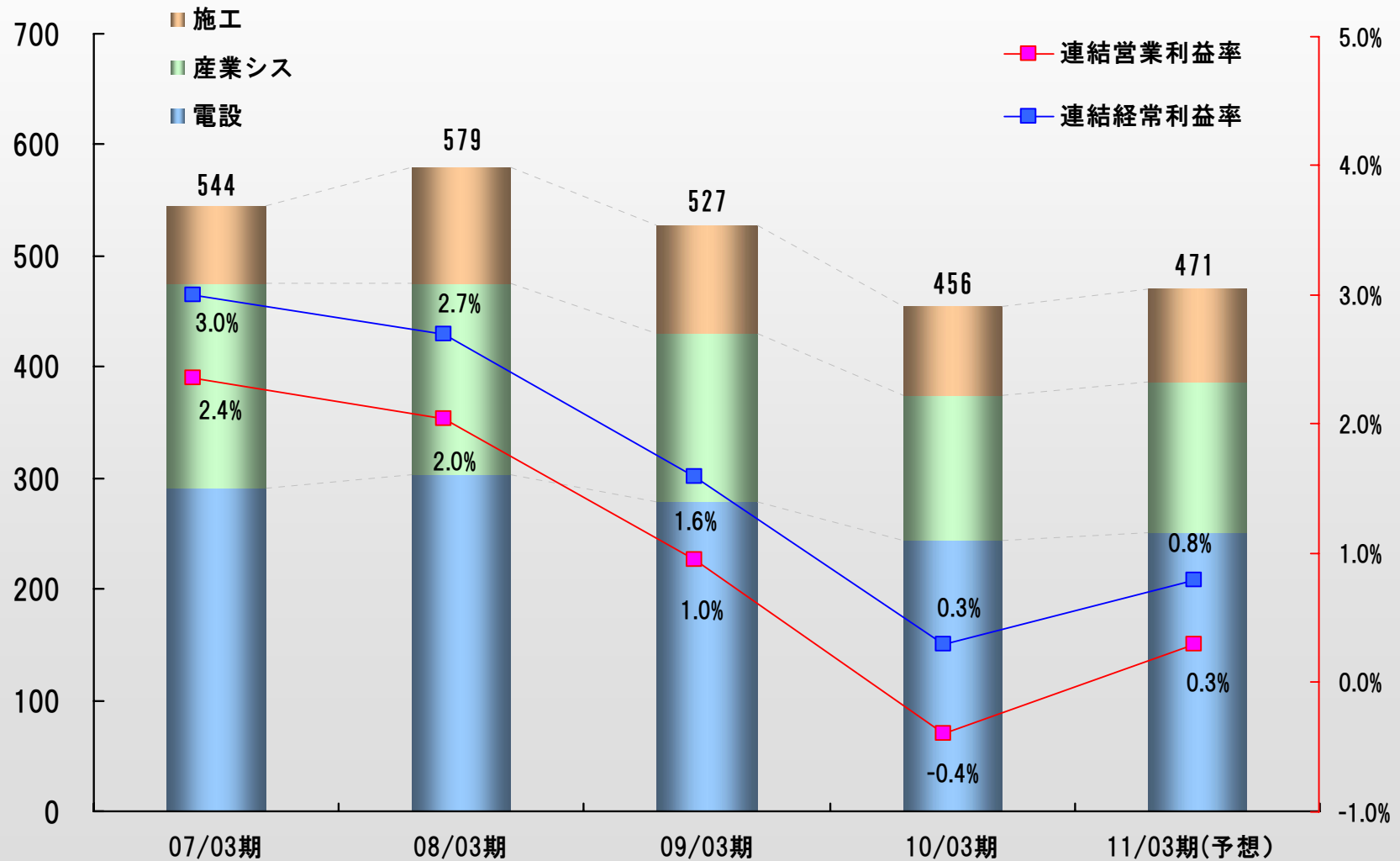
### ・ 人材の確保と育成

成長戦略に基づき、人材の確保及び迅速な人材育成を計画的に行います。

# 業績の推移と予想

セグメント別売上高  
連結営業利益率・経常利益率の推移

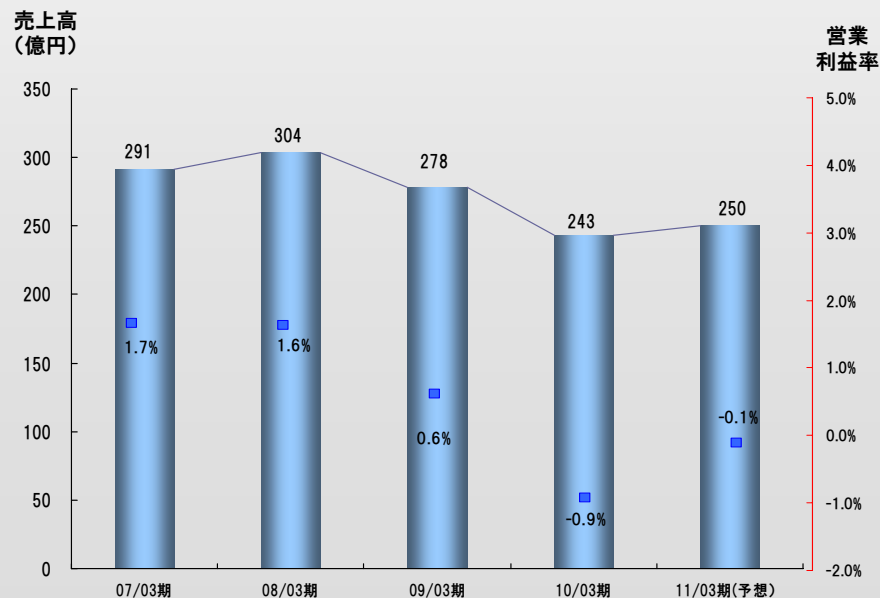
売上高  
(億円)



# 事業別の取り組み

電設資材事業の売上高推移と今期予想 (単位：百万円)

	2011年3月期 予想	2010年3月期 実績	前期比
藤井産業	18,770	18,544	1.2
連結子会社	6,750	6,565	2.8
消去又は全社	△510	△709	—
合計	25,010	24,399	2.5



## 電設資材事業の取り組み

### 売上・利益必達

- ・環境・省エネ・リニューアブルビジネスの強化
- ・顧客深掘りと新規開拓の強化
- ・各セクション内の無駄の見直し

### 黒字体質の強化

- ・粗利益アップの意識付け
- ・グループ仕入による利益率強化
- ・情報共有化による仕入強化

### その他

- ・社員研修継続による資格取得
- ・地区チェーン店会の継続
- ・顧客別出前研修会の実施
- ・債権回収率100%
- ・債権検討会の励行

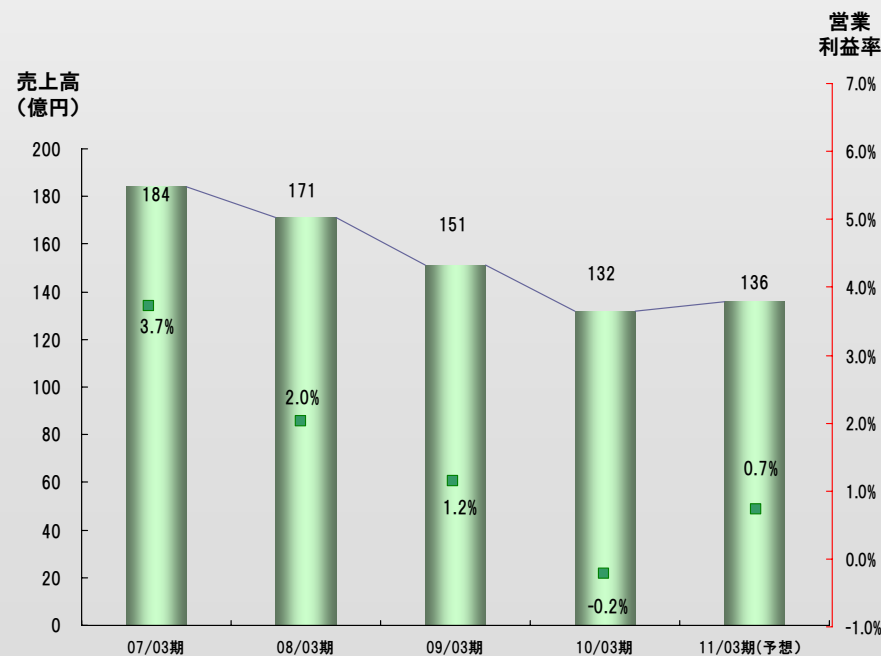
### 〔連結子会社3社〕

- 関東総合資材(株)
- 弘電商事(株)
- 藤井通信(株)

## 事業別の取り組み

産業システム事業の売上高推移と予想 (単位：百万円)

	2011年3月期 予想	2010年3月期 実績	前期比
機器制御	6,200	5,875	5.5
情報システム	965	1,144	△15.7
設備システム	3,400	3,568	△4.7
土木建設機械	3,100	2,653	16.8
消去又は全社	△20	△40	—
合計	13,645	13,202	3.4



### 産業システム事業の取り組み

#### ■機器制御・情報システム・設備システム

- ・新商材・新分野へのチャレンジ
- ・環境・省エネ、安心・安全関連商材の拡販
- ・優良顧客への深掘りと新規開拓
- ・原価低減の取り組み強化と粗利益率の改善
- ・お客様、仕入先、各部門、社員間のコミュニケーションの充実
- ・債権管理の徹底

#### ■土木建設機械

- ・新車販売におけるシェア確保
- ・部品・サービス事業の強化と利益率改善
- ・ハイブリット車の拡販

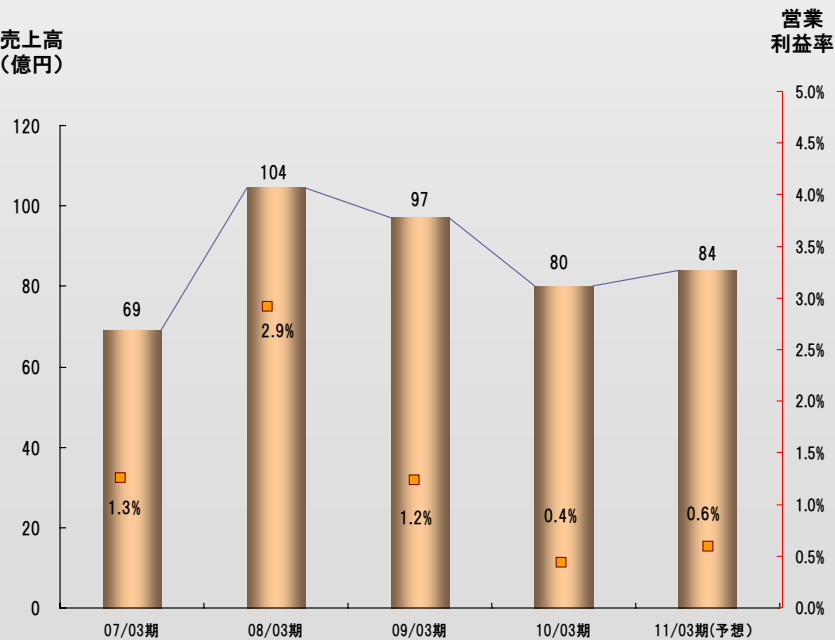
# 事業別の取り組み

施工事業の売上高実績と予想

(単位：百万円)

	2011年3月期 予想	2010年3月期 実績	前期比
建設資材	4,185	4,339	△3.6
総合建築	3,980	3,416	16.5
コンクリート圧送	284	286	△0.7
消去又は全社	△4	△8	—
合計	8,445	8,033	5.1

売上高  
(億円)



## 施工事業の取り組み

### ■ 建設資材

- ・ 高付加価値商品の設計折込強化推進
- ・ ソリューションビジネスの取り組み強化
- ・ コスト改善徹底による収益構造の改善
- ・ コミュニケーション強化による情報収集
- ・ 社員教育による個々のレベルアップ
- ・ 労災事故の撲滅

### ■ 総合建築

- ・ 高品位建築物の提案による差別化の推進
- ・ 営業アドバンテージの構築
- ・ 大都市圏での情報活動の強化による事業拡大
- ・ 組織の充実と教育の継続

### ■ コンクリート圧送

- ・ 市場エリアの拡大、受注強化
- ・ 土木工事・公共関連工事の受注強化
- ・ 受注単価の改善
- ・ ISO実践による品質強化（安全、技術、品質）と顧客クレームの早期対応


## 株主還元等

	一株当たり 配当金（円）	一株当たり当期純利益（円）		配当性向（％）	
		単体	連結	単体	連結
07/3月期	※ 15.00	76.41	81.89	19.63	18.32
08/3月期	14.00	50.97	71.52	27.47	19.57
09/3月期	10.00	39.64	42.88	25.23	23.32
10/3月期	7.00	6.62	△1.39	105.74	—
11/3月期 （予定）	8.00	10.34	18.62	77.37	42.96

※07/3月期の一株あたり配当金には特別配当3円が含まれております。

本資料は、その情報の正確性・完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された将来の予想等は、資料の弊社ホームページ掲載時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、不確定要素を含んでおります。従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控えくださいますようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

### 本資料に関するお問い合わせ

 **藤井産業株式会社**  
経営企画部

TEL : 028-662-6018

FAX : 028-662-6428

E-Mail : [hp\\_ir@hh.fujii.co.jp](mailto:hp_ir@hh.fujii.co.jp)